

第14回 広島市植物公園 ガーデニングコンテスト 総評

広島市植物公園のガーデニングコンテストは、今回で14回目を迎えました。今年も多くの皆様にご参加いただき、多くの素晴らしい作品を出展していただきました。誠にありがとうございました。本年は、雨が多く日照不足など天候の悪い夏で、広島では大きな災害がありました。そして、作品制作に際しては花の少ない時期だったと思われる中、多くの素敵な作品が出品されました。皆様の御苦労と花を愛する心、作品作りへの熱意を感じました。心より御礼申し上げます。

『一般部門』は、自由課題です。コンテナ作品は独創的な作品が多く、演出方法にかなり工夫が見られました。ハンギング作品は、基本的な植え方を習得され、素直に植えられた作品が多く出品されました。

『キャリア部門』の今年の課題は『AUTUMN FLAVOR (秋のかおり)』でした。入賞された作品は、コンテナ作品、ハンギング作品ともに今年の課題『AUTUMN FLAVOR』を感じさせ、さらに独自の作品タイトルがよく練られていました。

コンテナ部門は、鉢、植物だけではなく、90センチ×90センチの限られた空間演出を検討されたことがよくわかりました。この際、足し算ではなく、引き算をすると作品の完成度がより高くなる場合も多く見受けられました。

賞の決定に関しては、『キャリア部門』、『一般部門』ともに、どの作品も僅差でした。

来年の『キャリア部門』の課題は、『秋日和 (あきびより)』の予定です。秋の心地よい空気感を表現した作品をお待ちしています。

皆様の、たくさんのご応募、心よりお待ちしております。

当コンテストの審査の評価基準は下記のとおりです。今後の作品作りの参考になさっていただくと幸いです。

区分	評価項目	評価の基準
デザイン	プロポーション	全体のバランス(縦横のバランス、凹凸、植物の向き)はいいか
	カラーコーディネート	花や葉の色の組み合わせはどうか、質感が生かされているか
植え込み技術	植物の選択	季節(生育適温など)、栽培条件(光・乾湿など)にあった種類の植物が選択してあるか
	植物の活力	植物がいきいきしているか、枯れ葉、花がら、病害虫被害はないか、今後の生育が期待できるか
	総合評価	第1印象を含めた完成度(テーマ性、斬新さ、統一感など)